



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第732号

令和6年10月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋

編集責任者 高橋 一成

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

埼玉県獣医師会主催第41回ソフトボール大会
開催される……………1
全国獣医師会会長会議及び日本獣医師会蔵内
勇夫会長世界獣医師会次期会長就任祝賀会
開催される……………6
彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2024
開催される……………7

会務報告

第1回厚生委員会……………10

予告

埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当)の
お知らせ……………11

ひろば

日本獣医師会主催「2024動物感謝デー in
JAPAN開催される……………12
第20回岩槻やまぶきまつりで動物愛護などを
啓発……………13

お知らせ

埼玉県からのお知らせ……………14
日本獣医師会からのお知らせ……………16

埼玉県獣医師会学術広報版……………21

事務局より

事務局メモ……………22

編集後記……………24

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

埼玉県獣医師会主催

第41回ソフトボール大会開催される

恒例の埼玉県獣医師会主催ソフトボール大会は平成30年度に第40回大会が開催されましたが、翌年の令和元年9月には県内の養豚場で豚熱が発生し、農林支部を中心とした県職員の会員はその対応に追われたため開催中止となりました。その後は新型コロナウイルスの感染拡大により開催することができませんでした。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、開催準備を進めておりましたが、当日雨天となり開催することができませんでした。このため、第41回ソフトボール大会は6年振りの開催となりましたが、好天に恵まれた令和6年10月14日(月・スポーツの日)に大宮けんぼグラウンド Sフィールドにおいて開催することができました。

午前8時30分から厚生委員会を開催して大会運営について協議をし、午前9時から開会式を行いました。



開会式で挨拶する中村滋会長

開会式

大橋邦啓副会長の開会のことばに続き、中村滋会長の挨拶、来賓の埼玉県獣医師会 高橋三男名誉会長及び、埼玉県保健医療部食品安全課長 坂梨栄二先生(衛生支部)から御祝辞をいただきました。

続いて、堅木道夫厚生委員長が注意事項を説明し、埼玉県ソフトボール協会の公式審判員4名を紹介しました。昨年優勝の衛生支部チームから優勝カップが中村会長に返還され、衛生支部の河手達彦先生が選手宣誓を行いました。

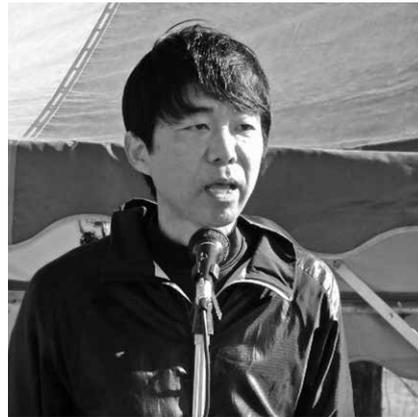
次に、賛助会員各社の協賛の紹介が行われ、厚生委員の馬場史修先生(衛生支部)の先導によるラジオ体操の後、午前9時30分から試合が開始されました。



左 開会のことばを述べる大橋邦啓副会長
右 審判をお願いした埼玉県ソフトボール協会審判員の皆様



来賓祝辞
高橋三男名誉会長



来賓祝辞
坂梨栄二先生



厚生委員長注意事項
堅木道夫厚生委員長

優勝を目指して12チームが熱戦

中村滋会長、大橋邦啓副会長、宗像俊太郎副会長、堅木道夫厚生委員長が4面のグラウンドでそれぞれ始球式を行いました。

試合は、一回戦の敗者チームが戦う敗者復活特別戦を含め、トーナメント形式による延べ16試合が行われ、各チームとも日頃の練習成果を如何なく発揮して、優勝を目指した戦いが繰り広げられました。試合を重ねるごとに選手も応援団も一喜一憂し、熱気を帯びた戦いとなりました。



中村会長による始球式

交流を深める各チーム

昼食休憩は12時20分から13時までの40分間で十分な時間を取ることができませんでしたが、慌ただしい中でも各チームが昼食を楽しむ姿が見られ、会員相互で交流を深めていました。

決勝戦 — 衛生支部チームが優勝！ 特別戦はアクティ(株)チームが制する —

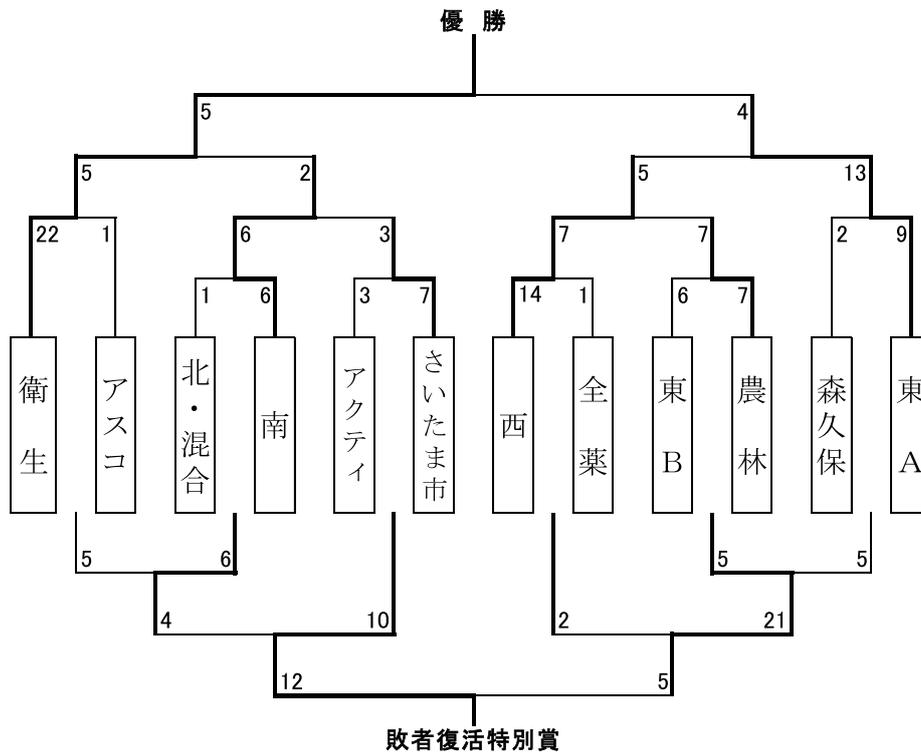
決勝は奇しくも6年前の前回大会と同様、衛生支部チームと東支部Aチームの対戦となりました。

本格的ピッチャーと高校野球経験者を擁する衛生支部チームに対し、豊富な練習量で対抗した東支部Aチームでしたが、善戦及ばず5対4で衛生支部チームが大会連覇を達成しました。

一方、敗者復活特別戦は、アクティ(株)チームが、決勝で東支部Bチームを破り、特別賞を獲得いたしました。



各グラウンドで熱戦が繰り広げられました。



決勝戦 対戦表

回数 チーム名	1	2	3	4	5	計
東 A	0	0	2	2		4
衛生	2	0	3	×		5

閉会式

熱戦を終えて午後3時から閉会式が行われました。

成績発表に続き、表彰式が行われ、優勝した衛生支部チーム、準優勝の東支部Aチーム、3位の南市支部チーム及び西支部チーム、また、特別戦を制したアクティ(株)チームに中村滋会長から賞状やトロフィー及び賞品が授与されました。



優勝 衛生支部チーム



準優勝 東支部Aチーム



第3位 南支部チーム・西支部チーム



特別賞 アクティ(株)チーム

さらに、大会を最も盛り上げた選手2名に最高殊勲選手賞と敢闘賞を授与するとともに、埼玉県ソフトボール協会の4名の審判員の皆様に記念品を贈呈し、その労をねぎらうとともに感謝の意を表しました。

最高殊勲選手賞 衛生支部 河手達彦先生
敢闘賞 東支部 川村葉三先生



左 中村滋会長
中央 最高殊勲選手賞 河手達彦先生(衛生支部)
右 敢闘賞 川村葉三先生(東支部)



優勝を飾った喜びの衛生支部チーム

宗像俊太郎副会長の閉会のことばをもって、第41回ソフトボール大会は午後3時30分に盛会裡のうちに無事、幕を閉じました。

最後に参加者全員で恒例の集合写真を撮影して散会しました。

開催にあたり厚生委員の先生方をはじめ、賛助会員の皆様には多くの御支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げますとともに、お忙しい中、参加していただいた多くの会員の先生方並びに御家族や関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。



閉会のことばを述べる宗像副会長



参加者全員で記念撮影

全国獣医師会会長会議及び 日本獣医師会藏内勇夫会長世界獣医師会次期会長就任祝賀会開催される

令和6年度全国獣医師会会長会議が令和6年9月20日(金)午後2時から、東京都港区の明治記念館 蓬萊の間において開催され、中村滋会長が出席しました。

会議では、冒頭、主催者として藏内勇夫日本獣医師会会長が挨拶をしました。

常設議長の香川県獣医師会 篠原公七会長が欠席のため、常設副議長の神戸市獣医師会 中島克元会長が議長代行として議事を進行し、マイクロチップやワンヘルスなど日本獣医師会を取り巻く諸課題について協議されました。

会議終了後は午後5時30分から、明治記念館 富士の間 において日本獣医師会藏内勇夫会長の世界獣医師会次期会長就任祝賀会が開催されました。

麻生太郎自由民主党副総裁の発起人挨拶に続き、坂本哲志農林水産大臣、伊藤慎太郎環境大臣、松本吉郎日本医師会会長が来賓挨拶を述べました。

岸田文雄内閣総理大臣、林芳正内閣官房長官、盛山正仁文部科学大臣、森山裕中央畜産会会長をはじめとする多くの祝電が披露され、来賓として出席した数多くの衆議院議員、参議院議員や中央官庁の官僚が紹介されました。

藏内次期会長からの謝辞の後、横倉義武日本医師会名誉会長の乾杯の発声により祝宴となりました。

祝宴では、武見敬三厚生労働大臣の挨拶があり、大勢の出席者が和やかに歓談しました。

閉会に先立ち、中村滋会長が藏内勇夫次期会長の検討を祈念して声高らかにエールを送りました。



全国会長会議で主催者挨拶をする
藏内勇夫日本獣医師会会長



藏内勇夫世界獣医師会次期会長を囲んで
左から 中村滋会長、藏内勇夫次期会長、高橋三男名誉会長、
大橋邦啓副会長、宗像俊太郎副会長



藏内勇夫次期会長にエールを送る中村滋会長

彩の国さいたま 動物愛護フェスティバル2024開催される

埼玉県の令和6年度動物愛護週間事業として、また、加須市の合併15周年を記念して、10月12日(土)、(公社)埼玉県獣医師会及び加須市の後援を受け、埼玉県と埼玉県加須狂犬病予防対策協議会との共催で、加須市の「パストラルかぞ」を会場に「加須市合併15周年記念 彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2024」が開催されました。なお、埼玉県加須狂犬病予防対策協議会の会長は中村滋会長が務めているため、埼玉県獣医師会からは大橋邦啓副会長が来賓として出席しました。

動物愛護フェスティバルは、動物の愛護及び管理に関する法律第4条に基づく動物愛護週間事業のひとつとして、広く動物愛護思想の普及啓発を図ることを目的に、平成5年度から「人と動物が共存できる豊かな社会をめざして」をテーマに、埼玉県動物指導センターが担当して実施されています。



会場となった「パストラルかぞ」



主催者挨拶をする埼玉県加須狂犬病予防対策協議会 中村滋会長



主催者挨拶
埼玉県動物指導センター所長
前野直弘様



来賓挨拶
加須市長 角田守良様



来賓挨拶
埼玉県獣医師会
大橋邦啓副会長



受賞者（動物愛護管理功労者）を囲んで

前列左から 埼玉県動物指導センター所長 前野直弘様、加須保健所長 鈴木勝幸様、
埼玉県保健医療部参事兼生活衛生課長 橋谷田元様、中村滋会長、
井口俊彦先生（受賞者）、加須市長 角田守良様、大橋邦啓副会長
後列左から 埼玉県加須狂犬病予防対策協議会 伊藤宏太先生、福田久博先生、高橋秀児先生、
本橋功一先生、井上剛宏先生、中山望先生、中村摩耶先生

今回の「彩の国さいたま 動物愛護フェスティバル2024」では、第1会場の小ホールにおいて、記念式典や聴導犬実演を行いました。また、第2会場の多目的室・展示室では、埼玉県加須狂犬病予防対策協議会に所属する獣医師による「ペット相談」や、ペットフードメーカー獣医師による「ペットの食事相談」などを開催し、屋外の第3会場では、「ワンちゃんとのふれあい」や、動物愛護団体による譲渡会を開催しました。

午後1時30分から小ホールで行った記念式典では、主催者として埼玉県加須狂犬病予防対策協議会 中村滋会長と埼玉県動物指導センター所長 前野直弘様が挨拶を述べ、続いて来賓の加須市長の角田守良様が挨拶をし、埼玉県獣医師会の中村会長は主催者として挨拶をしているため、大橋邦啓副会長が中村会長の代理として挨拶をしました。

続いて式典の出席者が紹介されました。

埼玉県保健医療部参事兼生活衛生課長 橋谷田 元 様

埼玉県加須保健所 所長 鈴木 勝幸 様

加須市長 角田 守良 様

埼玉県獣医師会 会長 中村 滋 様

埼玉県獣医師会 副会長 大橋 邦啓 様

次に、日本獣医師会の動物愛護週間関連行事において、動物愛護管理功労者として埼玉県獣医師会から以下の2名の先生が受賞されており、中村会長から表彰状の授与が行われました。

井口 俊彦 先生（南支部 和光市 井口獣医科医院）

岡田 卓也 先生（北支部 本庄市 岡田動物病院）

その後、長寿猫飼育者感謝状贈呈式が行われ、埼玉県動物指導センターの前野直弘所長から5名の飼養者に感謝状が贈呈されました。

続いて行われた長寿犬飼育者表彰式では、180名の受賞者のうち出席された85名に対し、埼玉県加須狂犬病予防対策協議会 中村滋会長から1名ずつ感謝状が手渡されました。

最後に埼玉県加須狂犬病予防対策協議会監事の本橋功一先生が閉会のことばを述べて記念式典は閉会となりました。

当日は、好天に恵まれ、700名に及ぶ来場者で会場は終日賑わっていました。



長寿犬飼養表彰
すべての表彰者に感謝状を手渡す中村会長



閉会のことば
加須狂犬病予防対策協議会 本橋功一監事



聴導犬の実演



来場者で賑わう展示会場



屋外会場のワンちゃんとのふれあい

会務報告

第1回 厚生委員会

令和6年10月14日(月・祝)午前8時30分から、さいたま市の大宮げんぼグラウンドSフィールドにおいて、第41回ソフトボール大会の開催に向けて会場の準備や大会運営について再確認した。

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3



美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤



森久保CAメディカル株式会社

神奈川 : 046-206-5713
三郷 : 048-948-2112

山梨 : 055-287-8622
茨城 : 0296-54-6101

東京 : 042-564-2381
千葉 : 043-309-5430

埼玉 : 04-2968-0881

予 告

埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(3))

南支部長 藤井 忠之
学術委員会委員長 宗像俊太郎
南支部学術委員 溝口 俊太

この度、TRVA動物医療センターの塗木貴臣先生に講習をお願いしました。救急医療をテーマに講習会の内容を検討しております。日頃の診療にお役立ちしていただける内容になると思います。この機会に情報をアップデートしていただき、皆様の日々の診療にお役立てください。

日 時： 令和7年1月12日(日)
13:30～16:45

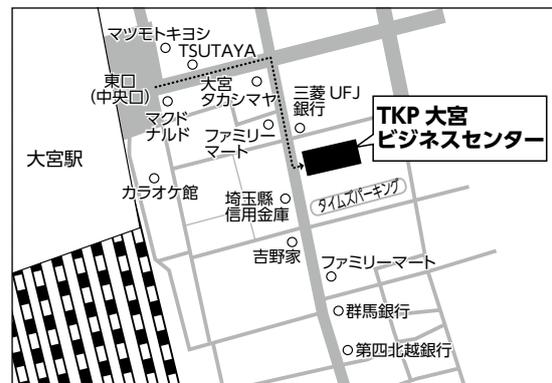
場 所： TKP大宮ビジネスセンター(ホール2A)
埼玉県さいたま市大宮区仲町2-26
富士ソフトビル2階

演 題： 「来院数TOP3から学ぶ救急診療」

講 師： TRVA動物医療センター
院長 塗木 貴臣 先生

参加費： 埼玉県獣医師会会員 無料
非会員 4,000円

申込方法： 参加人数の把握と事前に資料をメールにて共有するために、
ご参加は下記URLもしくはQRコードより必ず登録をお願いいたします。
<https://forms.gle/XN9y1bc1oCc6JEZG6>



日本獣医師会主催 2024動物感謝デー in JAPAN 開催される

令和6年9月21日(土)、日本獣医師会主催による2024動物感謝デー in JAPANが東京都立駒沢オリンピック公園中央広場で開催されました。

この動物感謝デーは、「獣医師、獣医療のはたすべき社会的役割とともに、動物の社会参加の促進のための動物の福祉と愛護精神の高揚を図り、また、広く一般市民に普及・啓発することにより、獣医事並びに動物の福祉及び適正飼養に関する施策推進を通じ、人と動物が共存する豊かで健全な社会の形成に寄与すること」を開催目的としているものです。

午前10時からの開会式では、主催者を代表して藏内勇夫日本獣医師会会長が挨拶し、来賓の国会議員の祝辞や紹介がありました。

開会式の後、メインステージでは「ペットと防災」、「犬のしつけ方教室」、「知っていますか？ 獣医師の仕事」などのプログラムなどが行われました。

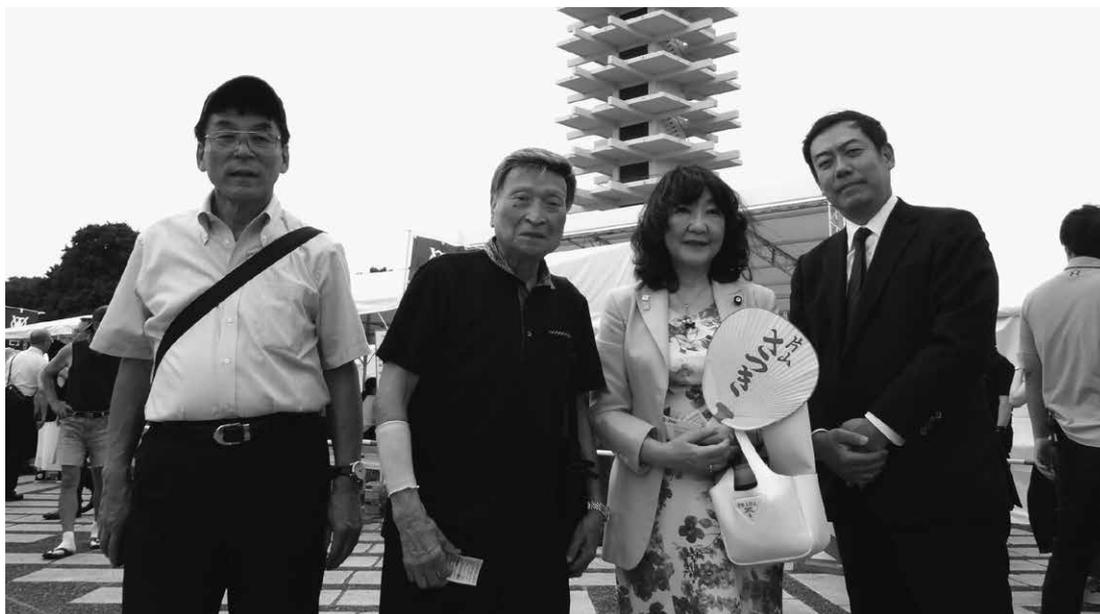
また、中央広場では、「馬とのふれあいコーナー」や「一日獣医師体験コーナー」が設置されるとともに、多彩なイベントが行われ、来場者は絶えることなく、一日中会場は賑わっていました。



開会式で挨拶する藏内勇夫日本獣医師会会長



会場の様子



左から 中村滋会長、高橋三男名誉会長、片山さつき参議院議員、宗像俊太郎副会長

第20回岩槻やまぶきまつりで動物愛護などを啓発

さいたま市支部 支部長 大澤 健
さいたま市支部 岩槻分会長 川上 顕

さいたま市岩槻区の区民まつりとして「第20回岩槻やまぶきまつり」が、商工業や農業、福祉、医療など多くの関連団体が参加して10月20日(日)にさいたま市の岩槻文化公園で開催され、さいたま市支部もこの「まつり」に参加し、動物の福祉や愛護について啓発活動を行いました。

晴天に恵まれた今回の「まつり」は、本会副会長の諏訪流放鷹術保存会鷹匠 大橋邦啓先生(北支部)の鷹「ハリスホーク」による開会宣言の伝達により開会となりました。

さいたま市支部では、公益財団法人東日本盲導犬協会、公益社団法人日本聴導犬推進協会の協力を得て盲導犬・聴導犬によるデモンストレーションを開催するとともに、屋外のブースでは、岩槻分会の先生方が盲導犬や聴導犬の育成のための募金活動を行いました。募金していただいた約900人の皆様には、射的やスーパーボールすくいを行ってもらい、協賛企業からご提供いただいた景品をプレゼントしながら、盲導犬・聴導犬の役割を分かりやすく説明するなどして働く犬たちへの理解を深めてもらいました。

募金の主旨を多くの皆様に御理解いただいた結果、ご協力いただいた東日本盲導犬協会及び日本聴導犬推進協会に対し、募金をしていただいた皆様の思いの籠った180,757円を寄贈させていただくことができました。

また、会場には、「ふれあい移動動物園」も開設されたほか、放鷹実演や鷹匠体験、加藤牧場(日高市)のアイスクリームの販売も行われ、広いまつり会場は、5万3千人の来場者で一日中賑わっていました。



さいたま市支部のブースで射的に並ぶ参加者



聴導犬のデモンストレーション
(手話による説明)



盲導犬のデモンストレーション



寄付金を盲導犬協会に寄付
左から さいたま市支部副支部長 高橋一成先生、
岩槻分会分会長 川上顕先生

お知らせ

畜安第654-4号
令和6年10月4日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

北海道乙部町で回収された死亡野鳥におけるA型インフルエンザ
ウイルス簡易検査陽性事例の確認について（通知）

日頃から本県家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

標記について、令和6年10月1日付け6消安第3835号により、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から通知がありました。

本事例は、今年度の渡り鳥の飛来シーズンを迎えて以降初めてとなる国内での鳥インフルエンザウイルスの検出が疑われる事例となります。

については、貴会会員に周知のうえ、引き続き、農場へのウイルス侵入防止対策等の再徹底を図るとともに、地域一体となった防疫対策の強化をお願いします。

畜安第705-5号
令和6年10月24日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

家畜伝染病予防法に基づく消毒に関する告示について（通知）

日頃から本県の家畜防疫対策に御理解、御協力いただきましてありがとうございます。
千葉県の新潟県産採卵鶏農場において、関東地方で今シーズン初めての高病原性鳥インフルエンザ（以下「本病」という）が発生したことを受け、令和6年10月24日付けで家畜伝染病予防法第30条に基づく消毒方法の実施の命令について告示しました。

また、北海道における今シーズン国内初の家きん飼養農場での本病発生に伴い、令和6年10月17日付け6消安第4134号により「高病原性鳥インフルエンザの疑似患者の確認に伴う監視体制の強化について」の通知（以下「国通知」という）がありましたので、あわせて周知します。

ついては、貴会会員に対して、引き続き飼養衛生管理基準の遵守等、防疫対策の徹底について周知いただくようお願いいたします。

記

1 告示の概要

- (1) 目的 本病のまん延防止
- (2) 対象 家きん（鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥又は七面鳥）を飼養する農場及び家畜保健衛生所が必要と認める場所
- (3) 実施者 対象家きんの所有者
- (4) 実施期日 令和6年10月25日（金）～令和7年5月31日（土）
- (5) 消毒方法 農場及び家きん舎周囲への消石灰散布（別紙参照）
（同等の効果が認められる方法への代替も可）
- (6) その他 消毒作業が終了した場合は家畜保健衛生所に報告すること。

2 国通知の概要

環境中に広く本病ウイルスが存在していることを念頭に、関係機関等と連携し、以下について改めて関係者に対して指導し、本病の発生予防及びまん延防止に万全を期すこと。

- ①家きん飼養農場における発生予防対策及び異状の早期発見・早期通報の徹底
- ②農場周辺の水場・環境における野鳥及び野生動物対策の強化
- ③発生時における円滑な防疫措置の実施に必要な体制整備

6日獣発第214号
令和6年10月9日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

「農場管理認定獣医師 高度専門的・実践的研修会」の開催について

平素から本会事業へのご理解とご協力をいただきまして厚く御礼を申し上げます。

さて、本会では農場管理認定獣医師をはじめとした「産業動物分野の認定・専門獣医師」の育成等を目的として、日本中央競馬会から助成をいただき「農場管理認定・専門獣医師等認定・活動支援事業」を運営しておりますが、このたび鹿児島大学のご協力をいただき、令和6年11月26日(火)～28日(木)の3日間、「肉牛農場管理認定獣医師 高度専門的・実践的研修会」を開催することといたしました。

この研修会は、講義・実習等を対面形式で行うために参加人数に限りがありますが、JRAの助成によって現在は受講料を「無料」でご参加いただくことができますので、本研修会の開催に係る関係会員獣医師への周知をお願いいたしますとともに、参加を希望される場合には令和6年11月15日(金)までにメールにてお申込みいただくよう併せてご案内いただきたく、ご協力の程、よろしく願いいたします。

※ 研修の内容や申込方法等は別添のとおりです。

※ 旅費交通費・宿泊費の支給はありません。

令和6年度 農場管理認定・専門獣医師等認定・活動支援事業
肉牛農場管理認定獣医師 高度・実践的研修会
(認定プログラム)

【開催日時】 令和6年11月26日(火)13:00～28日(木)14:30(3日間)

【開催場所】 南九州畜産獣医学拠点・SKLV(鹿児島県曾於市財部町南俣1343)

【参加費】 無料(交通費・宿泊費の支給はありません。)

【開催内容】

〔第1日目 11月26日(火)13:00～16:20、南九州畜産獣医学拠点〕

<講義>

「子牛の出生時管理」 安藤 貴朗 先生(鹿児島大学)
「繁殖牛の分娩管理」 安藤 貴朗 先生(鹿児島大学)

〔第2日目 11月27日(水)08:50～16:10、南九州畜産獣医学拠点〕

<講義・実習>

「雌牛の繁殖管理」 安藤 貴朗 先生(鹿児島大学)

<講義・実習>

「子牛の画像診断」 安藤 貴朗 先生(鹿児島大学)

〔第3日目 11月28日(木)09:00～14:20、南九州畜産獣医学拠点〕

<講義>

「肥育牛の疾病管理」 加藤 大樹 先生(鹿児島大学)

<バーンミーティング>

「牛の疾病対策」 安藤 貴朗 先生(鹿児島大学)
伊藤 聡 先生(鹿児島大学)

<総合ディスカッション>

- ・研修の申込期限は11/15(金)です。利用施設の都合上、受講者数に上限を設けておりますので、予めご了承ください。
- ・集合時間は、1日目12:50、2・3日目08:50を予定しています。また、集合・解散場所ともSKLVセンター講義室です。
- ・タイベックス及び長靴は主催者側で準備します。
- ・昼食は施設内の食堂をご利用いただけるほか、近隣にコンビニがありますが、ご持参いただくことも可能です。
- ・研修施設の駐車場をご利用いただくことができます。ご希望の方は11/15(金)までにメールにてお知らせください。
- ・研修施設では宿泊が可能です(1泊3,000円、食事なし)。ご希望の方は11/15(金)までにメールにてお申込みください。また、宿泊時の食事については、別途ご案内いたします。

*「肉牛農場管理認定獣医師」とは…

日本産業動物獣医学会(公益社団法人日本獣医師会)が認定する資格で、認定されるためには、①日本獣医師会構成獣医師(地方獣医師会会員)であること、②5年間以上の農場管理認定獣医師に係る業務経験を有すること、③受講を要する「農場管理認定獣医師研修プログラム(基本プログラム、認定プログラム)」を全て受講して認定試験に合格すること、をクリアする必要があります。

③に記載の「農場管理認定獣医師研修プログラム」のうち、「認定プログラム」を全て受講するためには、講義と実習、バーンミーティング形式の実践的実習を含めて計4～5日間程度の内容を受講する必要がありますが、受講猶予期間があります。

< 日本獣医師会事務局(担当:守尾) E-mail. morio@nichiju.or.jp >

6日獣発第223号
令和6年10月15日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

小動物臨床委員会報告書（中間取りまとめ）について

本会の職域別部会のひとつである小動物臨床部会の常設委員会として設置されている小動物臨床委員会（委員長：森尚志理事）においては、小動物診療獣医師の職域に係る事項を中心とする課題について検討を進めているところです。

令和6年6月、内閣総理大臣の諮問機関である規制改革推進会議が取りまとめた規制改革実施計画が閣議決定され、愛玩動物に係るオンライン診療の受診の円滑化として、農林水産省が令和6年度中にオンライン診療の指針を策定すること、人の医療を参考に初診からオンライン診療を行うことが可能とすることが盛り込まれました。また、令和6年3月、獣医事審議会免許部会・中央環境審議会動物愛護部会愛玩動物看護師小委員会（合同会合）は、新たな国家資格としての愛玩動物看護師のあり方に関する検討報告書（中間とりまとめ）を発出し、愛玩動物看護師の資格と業務について定義付けが行われました。これらを受けて、小動物臨床委員会では小動物のオンライン診療のあり方と愛玩動物看護師の活用について検討し、別紙のとおり報告書の取りまとめを行いましたのでお知らせします。

今後とも、適正な獣医療提供の確保を図るため、所要の要請活動を進めてまいりますので、引き続きご理解の程よろしくお願いいたします。

※別紙省略

事 務 連 絡
令和6年10月15日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 伏見 啓 二

「病原体検出マニュアル（動物由来検体）」の作成について

このたび、令和6年10月9日付け事務連絡により厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課から本会あてに情報提供がありましたのでお知らせします。

このたびの通知は、厚生労働行政推進調査事業費及び日本医療研究開発機構研究費において、「病原体検出マニュアル（動物由来検体）」が作成され、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について公開されたことをお知らせするものです。

つきましては、内容について了知の上、会員への周知方お願いいたします。

事務連絡
令和6年10月9日

公益社団法人 日本獣医師会 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

「病原体検出マニュアル（動物由来検体）」の作成について

今般、厚生労働行政推進調査事業費及び日本医療研究開発機構研究費において、「病原体検出マニュアル（動物由来検体）」が作成され、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について公開されたのでお知らせします。つきましては、内容について御了知の上、貴会会員にご周知いただきますよう、お願いいたします。

本マニュアルについては、SFTS以外の感染症についても、今後準備が整い次第、順次公開される予定です。

なお、同内容について都道府県等宛てに通知しておりますことを申し添えます。

（参考）

別添：「病原体検出マニュアル（動物由来検体）」重症熱性血小板減少症候群（SFTS）

国立感染症研究所HP：獣医科学部トップページ

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-vet/2450-vet-top.html>

令和6年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和6年10月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
4月			
5月			
6月			
7月28日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
8月16日(金)		南支部 「猫の呼吸器疾患」 日本獣医生命科学大学 藤原亜紀 先生 【Zoomにて開催】	
9月1日(日)	令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会(群馬) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (高崎市 Gメッセ群馬)		
10月23日(水)	北支部 「スイス、ヨーロッパの酪農、 畜産、家畜の診療」 「我が国におけるAMR(薬剤 耐性)対策および診療の現状 と正しい薬の使い方」 宮崎大学 佐藤礼一郎 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
11月			
12月			
令和7年 1月12日(日)		南支部 「来院数TOP3から学ぶ救急診療」 TRVA動物医療センター 塗木 貴臣 先生 (さいたま市 TKP大宮ビジネスセンター)	
1月24日(金) ~1月26日(日)	令和6年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (仙台市 仙台国際センター)		
1月26日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月	農林支部 令和6年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

令和6年

- 10月12日 彩の国さいたま動物愛護フェスティバル
(加須市 パストラルかぞ)
- 10月14日 第51回ソフトボール大会(さいたま市
大宮けんぼグラウンド)
- 10月16日 第2回獣医事調査委員会(さいたま市
レイボックホール)
- 10月23日 北支部・しゃくなげ会合同研修会(熊谷
市 熊谷家畜保健衛生所)
- 10月24日 第3回理事会(さいたま市 埼玉県農業
共済会館)
- 11月1日 第1回畜産懇話会(さいたま市 別所沼
会館)
- 11月14日 埼玉県配合飼料商協会創立50周年記念行
事(川越市 料亭山屋)

令和7年

- 1月12日 南支部新年会(さいたま市 東天紅JACK
大宮店)

- 1月19日 西支部新年会(場所未定)
- 1月24日 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(宮
~26日 城県仙台市 仙台国際センター)
- 1月26日 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市
支部担当(さいたま市 With Youさいた
ま)
- 1月26日 さいたま支部新年会(さいたま市 ホテル
ブリランテ武蔵野)
- 1月26日 東支部新年会(場所未定)
- 2月2日 北支部新年会(深谷市 埼玉グランドホ
テル深谷)
- 2月16日 第3回関東・東京合同地区理事会(群馬
県高崎市 エテルナ高崎)
- 3月9日 東支部旅行(場所未定)
~10日
- 5月18日 南支部総会(場所未定)

広告

世界初、ネコ・エリスロポエチン製剤

エポベット[®]
EPOVET[®]

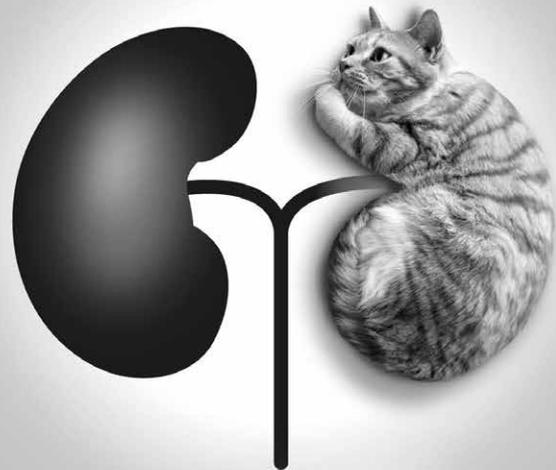
3つの特長

世界初、
猫のために作られた
エリスロポエチン製剤

臨床試験において
確認された
有効性と安全性

猫へのストレスに
配慮した
投与頻度

※承認取得時の調査結果に基づく



製造販売元



日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

エポベットは日本全薬工業株式会社の登録商標です。



地方獣医師会の
会員獣医師の皆さまへ

クレーム行為にお悩みの獣医師の皆さまには
強い味方がついてます!

獣医師賠償責任保険に自動付帯

クレーム対応相談サービス をご活用ください!!

もし

クレーム行為[※]により
診療が阻害されたら...

※クレーム行為とは、記名被保険者が日本国内で行った業務に対して、他人が被保険者(保険の補償を受けられる方)に暴行、脅迫、威力、セクシャルハラスメント、不退去、偽計、風説の流布を行うことをいいます。



もし

SNS(GoogleクチコミやTwitter)に獣医師や動物病院の名誉を毀損するような悪質な書き込みをされたら...

もし

リスクを十分に説明して行った手術で、ミスはなかったのに、「勝手な処置をされた」「すべき治療をしなかった」とクレームを受けたら...

こういう場合に、お気軽にご相談することができます!!

多くの会員獣医師の皆さまにご利用いただいています。

専門相談窓口への無料相談サービス [受付時間] 平日の午前10時~午後6時

クレームコンシェルとは、クレーム行為に関するご相談窓口です。

クレームコンシェルサポートメンバーがクレームに関するご相談に対し、対応方法など解決に向けた各種アドバイスを実施し、クレームの速やかな解決を支援します。

※ご利用は本保険の被保険者のみとなります。

クレーム対応
無料相談サービス
の使い方

加入者証に記載の相談ダイヤルへお電話ください!!
(受付時間: 平日午前10時~午後6時)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス
〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社
団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。



編集後記

朝晩の冷え込みが強くなってきました。

日昼は暑く、昼夜の気温差が激しくなってきましたので、人も動物も風邪をひき易い季節になりました。

特に家畜は群として集団で飼育することから感染の連鎖が生じやすく、肺炎などが拡大する傾向にあるので、幼弱な動物ほど一日の気温差を縮小させるような対策が取られていますが、やはりこの時期から完全に寒くなるまでの間は呼吸器系の感染症が増加する傾向にあります。

また、季節の移り変わりとともに渡り鳥の飛来はすでに始まっており、先日は北海道で今シーズン初となる高病原性鳥インフルエンザの発生があり、その後2例目が千葉県で発生しました。防疫作業に当たる先生方のご苦勞が忍ばれます。

さて、先日、ミニブタの去勢の問い合わせがありました。飼い主は隣県にお住まいで30件以上の動物病院に手術を断られたそうです。業として飼育を行う養豚とは違い、ミニブタはペットとして飼育している家族の一員です。個体に対する獣医療の質の問題で産業動物獣医師は依頼を請け負いにくく、犬猫病院は畜種が違うため請け負いにくいということだと思います。幸いにして近隣の動物病院が受けてくれることになり、無事退院になりましたが、畜産業の群で飼育する豚ではなく、ペットとして家族の一員としてミニブタを大切にする飼育者の姿勢に、人と動物の距離の近さを改めて感じた次第です。

10月12日には「彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2024」が加須市で開催されました。

主催は埼玉県で、共催が埼玉県加須狂犬病予防対策協議会、後援は公社埼玉県獣医師会と加須市であり、晴天に恵まれ動物愛護思想の高まりもあって多数の来場者をお迎えいたしました。式典では動物愛護管理功勞者表彰式と加須市長寿犬飼養表彰式、長寿猫飼育者感謝状贈呈式が行われました。本会中村会長は埼玉県加須狂犬病予防対策協議会会長として、出席された15歳と20歳の長寿犬をもつ飼育者120人以上に対して、お一人お一人に感謝と励ましの言葉を述べながら表彰状をお渡しになりました。

表彰を受けられた飼育者の皆様からは、家族の一員である飼育動物への感謝の気持ちが伝わってきました。当日参加された方々のお話をお聞きするにつけ、埼玉県加須狂犬病予防対策協議会の皆様の日頃の取り組みが大変すばらしく、長年続いた行政、獣医師会の一致団結した姿に改めて敬意を表する次第です。

人と動物の関係はこれから益々深まることが予想されます。

私たち獣医師会会員は様々な職域で働いておられますが、「人と動物と環境は一つである」というワンヘルスの理念のもと、健康で持続可能な社会の構築のために職域を超えて協力してまいりましょう。

(燕雀)



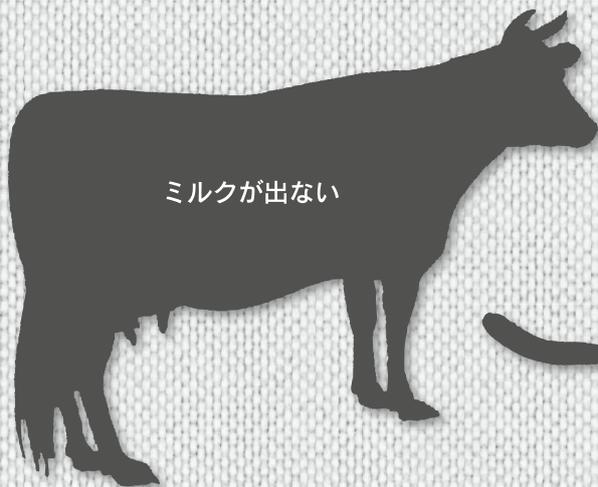
日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

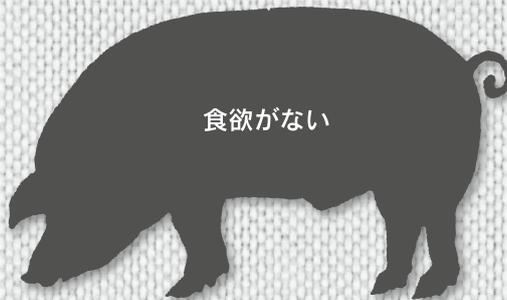
わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564